

【KSKQ】 2018年5月号 No. 196 あいえるらくがき帳

一九九一年九月三日

第三種郵便物承認

毎月
(
1.
2.
3.
4.
5.
6.
7.
8.
の
日)
発行



すみません、またです……



- | | | |
|------------------------------|--------------|---------|
| ○ 福祉医療費助成制度 | 4月から変わっています！ | 2-3 P |
| ○ 桜と笑顔が満開♪ | | 4 P |
| ○ 新人職員紹介 | | 5 P |
| ○ 春らんまん♪ウキウキ♪ランラン♪ | | 6 P |
| ○ GANE 雅訪問記 第20弾 よさみ野障害者作業所編 | | 7-9 P |
| ○ ほんわか～地域の暮らし～ | | 11 P |
| ○ ちらし de コーヒー祭 | | 12-13 P |

あいえる協会のホームページ

<http://aiel.or.jp/>

あいえる協会 検索 



こちらの QR コードからも
アクセスできます

自立生活センター・まいども 福祉医療費助成制度 4月から変わっています！

平成30年4月1日から大阪府の福祉医療費助成制度が変わりました。
福祉医療費助成制度は、障がいのある方やひとり親家庭などの方々を対象に、医療費の自己負担の一部を助成する市町村の独自制度で、府は市町村に対して補助を行っている制度です。その為、大阪市で実施している重度障がい者医療費助成制度が次のとおり変更になっています。

- 同じ月、同じ医療機関での支払回数の制限(2回)がなくなります。

例) 同じ月に8日受診した場合

3月まで 1000円 ⇒ 4月 4000円の負担

※同一医療機関での支払いは3000円となる場合があります。

- 調剤薬局でも医療機関と同様の負担が必要になります。

例) 同じ月に2日調剤薬局でお薬をもらった場合

3月まで 0円 ⇒ 4月から 1000円の負担



- 1ヶ月の自己負担限度額が変更になります。

3月まで 2500円 ⇒ 4月から 3000円が限度額となります。

- 1ヶ月の自己負担が3000円を超えた場合。

例) 1ヶ月に8日受診し2日調剤薬局でお薬をもらった場合

医療機関分 4000円 + 調剤薬局分 1000円 = 合計 5000円

ただし申請手続きをすることで2000円を返してもらえます

- 府外で受診した場合や同一月の負担額が3000円を超えた場合の申請先が変わります。

3月までお住まいの区役所 ⇒ 4月から債還事務センターに申請

この改定により、今までの500円×月2回制限がなくなるため、通院で毎回500円+薬代も毎回500円かかることになり、通院回数によっては月1万円以上かかる人も出てきます。負担上限額は月3000円に上がり、3000円を超えた分を返してもらうには、債還払いの手続きが必要になります。

◎ 債還払いの手続き方法には以下の3種類があります。

* 債還払いの方法

- ・ 自動償還(本人口座を登録しておき、毎月3000円を超える額を自動で振り込んでもらう方法)
- ・ 郵送償還(申請書や領収書を郵送して振り込んでもらう方法)
- ・ 惣口償還(役所の窓口に申請書や領収書を持参して振り込んでもらう方法)



大阪市では、来年(2019年)4月まで、1年間、債還事務センターへの郵送償還を行わなければなりません。

◎ 郵送償還の手続きについて

領収書の「原本」の郵送が必要となるようです。なので領収書「原本」を各自で毎回保管しておく必要があります。自身でも必要な場合はコピーを自分で保管する形になります。

【債還事務センターについて】

大阪市では重度障がい者など医療費助成制度の対象となる方の、債還払いの申請手続きの簡素化を図るため、平成30年4月に「大阪市医療助成費等債還事務センター」が設置されました。

同一月の自己負担額が3000円を超えたときなど申請書に必要書類を添えて送付することになりました。

【申請に必要なもの】

① 大阪市医療助成費支給申請書

同一の診療月別・申請理由別に『大阪市医療助成費支給申請書』を分けて申請

② 病院・薬局などの領収書原本(写し・再発行不可)

受診者氏名、領収金額、診療月、発効日、保険対象点数、医療機関の名前等の記載が必要。

(レシート形式等、上記の記載がない領収書の場合には、発行した医療機関窓口で記載してもらってください)

③ 金融機関通帳の写し

※金融機関名、店舗名、口座名義人氏名(カナ)、口座番号が確認できるページの写し

申請書類の送付や問い合わせ先

【送付先】

〒530-0035

大阪市北区同心1丁目5-37 北区総合福祉センター3階

大阪市医療助成費等債還事務センター 窓口

お問い合わせ: 電話番号: 06-6351-8200

ファクシミリ: 06-6351-8220

ライフ・ネットワーク

さくら　え　が　お　ま　ん　か　い 桜と笑顔が満開♪

ライフ・ネットワークは、3/27(火)、長居公園で、お花見をしました☆

当日は、少し暑いくらいの快晴！桜も満開で、絶好のお花見日和となりました。

まずはジェスチャーゲーム！フラダンスをするライオン、カスタネットをする猫、料理をするマイケル・ジャクソンなど、難しいお題に利用者さん・スタッフで全力で挑みました☆
そして、皆さん、お待ちかねの三色団子の登場♪綺麗な桜眺めながら、ゆったりと過ごしました☆



しんじんしょくいんしょうかい 新人職員紹介

～はじめましてのご挨拶～

ライフネットワークに職員として配属されました。
なかの

中野 ひかりです。
おおさかふたかつきしゅっしん さい ふたござ おーがた
大阪府高槻市出身の23歳、双子座のO型です。

しおみ え か おんがく き
趣味は絵を描くことと音楽を聞くことです。
どうぶつ す いえ
動物が好きで、家ではトカゲと亀を飼っています。

ふな
不慣れなどころもたくさんあると思いますが、
みな いっしょ
皆さんと一緒にいろいろなことを楽しめたらいいな、
あたら おも
どんどん新しいことにチャレンジしたいな、と思っています。

どうぞよろしくおねがいします！！

さかな ふか いみ
※魚に深い意味はありません・・・



はる 春うんまん♪ウキウキ♪ランラン♪

季節は春になり、ポカポカ陽気の日も続きました。
桜の花も咲いてきたので、そうだ！お花見に行こう！！
ということでみんなで大泉緑地へ行きました。

当日は、雲一つ無い晴天の下、ブルーシートを広げ、
作ってきたおにぎりやおやつを食べて、持ってきた
ポールで遊ぶなど、みんなが思い思いの時間を
過ごしました！



普段車いすを方もブルーシートに座り、
ゆっくりしたり、ゴロゴロと寝転がったり
本当に春の心地よい時間を満喫しました☆
桜は人を引きつける魅力があるんだなあと
改めて桜のパワーを感じた1日でした。
さて、今度はどこに行こうかなぁ??



こんかいい
今回行ったところは・・・

大泉緑地 埼市北区金岡町128

約200種32万本もの樹木が植えられた一大森林公園です。
花壇、大泉池、大芝生広場などの憩いのゾーンと、スポーツゾーンなどから
なります。園内の3つの池は鳥たちの水飲み場や遊び場となっていて、バード
ウォッチングにも最適です。



ピア・エンジン

GANE雅訪問記

第20弾 よさみ野障害者作業所編

※GANE雅とは、我如古と下村による当事者コンビです



ついに20回目を迎えた訪問記。今回訪問したのは、住吉区山之内にある生活介護施設「よさみの障害者作業所」です。イベントで販売されているクッキーなど、様々な活動について、職員さんにインタビューしました。

——どのような方が通所されていますか？

「知的障害者を主に受け入れています。法人で運営しているグループホームや、ケア付き住宅から通われている方もいますが、多くの方はご家族と同居されています」

——クッキー作りについて教えてください

「10年以上続けています。時期にもよりますが、一日に百個くらい焼いています。住吉区役所で定期的に販売する他、すみよし区民祭りやすみよし福祉祭りへの出店、保育園に配達することもあります」

——特によく売れる製品はありますか？

「アーモンドクッキーが人気商品です。また、牛乳パックで作る座椅子も、よく売っています」

——牛乳パックで座椅子が作れるんですか？

「はい、牛乳パックを組み合わせて作ります。紙漉きで名刺やメッセージカードも作っていたのですが、紙漉きをする班は重度障害者が多く、手が回らなくなっこなったことから、内職に切り替えました。人気商品だったことから、座椅子だけは今も作っています」

——作業所を二つ持たれていますが、違いはありますか？

「第1作業所は若い方、第2作業所は高齢者や車いすの方が多く通われています」

作業所内の様子



二枚の扉の向こうは、クッキー製造の作業場です。クッキー製造の作業は、必ずこの殺菌消毒ルームを通過することになっています。「買っていただくからには、徹底して安全管理に努めなければならない」とのことでのことで、食品工場と変わらない衛生管理が敷かれています。



衛生上の理由から中に入ることは出来ませんでしたが、中の様子を特別に撮らせていただきました。かなり本格的な設備でした。



人気商品、牛乳パックを使った座椅子です。三角形に折った牛乳パックを組み合わせ、紙を詰めて布を被せて作ります。写真の物の他にも、様々な形があるそうです



ここからは第2作業所の写真。他の作業所が作ったパンの袋詰め作業です。他にも、おしぶりや包帯の袋詰めもされています。



通所者に作業について話を聞くと、「大変だけど楽しい。真面目に頑張らないとね」とのこと。熱心に取り組まれていました。

——色々な作業をされていますが、どのように割り振っていますか？

「クッキー班、内職班、紙漉き班に分かれています。仕事中心だったり、ゆっくりめだったり、班それぞれに特色があります。班の中での役割は、その日によって分担しています」

——知的障害者を支援する中で、大変なことは何ですか？

「日常生活にこだわりやルーチンがあるため、行事等でいつもと違うことがあると大変です。こだわりを受け止めつつ、それが仕事になるよう支援しています。例えば、自閉症の方はきっちりしていて、計量の仕事が向いています。上手くいくこともあればいかないこともあります。最初は本人も不安ですが、試行錯誤を積み重ねる事で、良い方に持って行けたらと思います」

——最後に、読者に一言お願いします。

「よさみ野のクッキーは色々な場所で販売しているので、多くの人に知ってもらいたいです」

我如古記者の感想

クッキー以外にも色々な作業をしていて、すごいなと思いました。

よさみ野障害者作業所の皆さん、本当にありがとうございました！

取材にご協力いただいた施設

生活介護事業所 よさみ野障害者作業所

大阪市住吉区山之内4-12-31 06-6699-7767

生活介護事業所 第2よさみ野障害者作業所

大阪市住吉区山之内2-4-24 06-6697-8585

企画：下村・我如古